

税務課からのお知らせ

①所得と収入の違いとは？

所得とか収入という言葉を目にしますが、どのような違いがあるのかあまいな方も多いと思います。たとえば、あなたが果樹園のオーナーだったとしましょう。あなたは1年間に果物等を売って1,000万円の売上が出たとします。この1,000万円があなたの収入です。つまり**収入とは売上**のことになります。

でも、果物を育てるまでにはいろいろとお金がかかります。農機具の経費、農薬や肥料代、作業に必要な油代など必要な経費が生じます。これらの経費を差し引いた分が儲けになりますが、この儲けが所得となります。

つまり、**所得とは**、売上からその収入を得るために使った経費**(必要経費)**を差し引いた金額のことをいいます。

これをまとめると、**収入 - 経費 = 所得** となります。

②サラリーマンの場合の収入と所得は？

サラリーマンの場合は、源泉徴収票をチェックします。支払金額が「**給与収入**」、給与所得控除後の金額が「**給与所得**」です。

サラリーマンは、実額で必要経費を計算することは困難なので、給与所得控除という「概算経費」を収入から差し引きます。この額は、給与の収入額に応じて定められています。

これをまとめると、**給与収入 - 給与所得控除 = 所得** となります。

③税金がかかるのは収入と所得のどっち？

税金は、所得税という言葉からもわかるとおり所得に対してかかります。

所得 - 所得控除(※) = 課税対象額

(※所得控除:扶養控除や厚生年金・健康保険掛金など)

この課税対象額に税率をかけて税額が計算されます。確定申告の際には、所得をきちんと把握しておくことが大切です。

■問合せ先 八峰町税務課 ☎76-4604



健康はっぼう21ひろば

8020(はちまるにまる)いい歯のお年寄り表彰 後藤幸雄さん(畑谷)に元気の秘訣をうかがいました

◎8020いい歯のお年寄り表彰とは？

満80歳以上で、現在歯数が20本以上あるお年寄り表彰することにより、歯の健康を維持して健康に食べることの重要性を広く県民に普及啓発することによって歯科保健事業の推進を図ることを目的としています。

後藤幸雄さんは、現在83歳で自分の歯が30本あり、3年連続で8020認定されました

平成22年度 81歳の時には自分の歯が30本あり、8020認定を受け能代山本地区代表として中央審査会で、優秀賞を受賞しています。

平成23年度 82歳でも自身の歯が30本で再度優秀賞を受賞しています。

平成24年度 83歳になっても歯は相変わらず30本で8020に認定されました。3年連続して、歯の本数も元気さも変わりなく、生き生きとお過ごしています。



◎最近の様子・楽しみをうかがいました

カメラ撮影が何よりの楽しみです。天気の良い日は出かけて、地元の高峰山を写したり、イベントの写真を撮ったりしています。家にいるより出かける方がいいです。最近では、種苗交換会を見に行ったり、老人クラブで東京スカイツリーを見に行ってきました。

◎83歳で30本の歯をお持ちですが、日頃気をつけていることは

食事は、3食きちんと食べ、甘いものは避け、間食はあまりしません。牛乳・小魚・魚のつみれ・納豆などをよく食べます。

歯みがきは、1日1回は、すみずみまできれいに磨くようにしています。又、歯科医院で歯石をとってもらうこともしています。自分は、汚れをしっかり落とすことを心がけています。

◎今までむし歯にならなかったのはなぜ

小学校4年生のとき1度むし歯になりましたが、それ以外はむし歯になったことはありません。

自分の記憶では、学校時代は毎日弁当を持って行ったのですが、弁当の中にほとんどつくだ煮が入っていたのを記憶しています。母が小魚をよく食べさせてくれたので、自分の歯の質を丈夫にさせてくれたのではないかと思います。

社会人になっても、食事を1日3食きちんと食べ、甘いおやつなどはあまり食べません。

～インタビューを終えての印象～

83歳で30本の健康な歯をお持ちの後藤さんは、とてもお元気。趣味をもち楽しく暮らしている様子が印象的でした。元気の秘訣は食事をしっかりととり、よく動いているところにあるのではと感じました。

■問合せ先 八峰町福祉保健課 健康推進係 ☎76-4608

心通い、笑顔のある、家庭的な環境！
いつでもお見学、ご相談可能

グループホーム
いこい

八峰町峰浜田中字立花13-1
TEL 70-3151

安心車検！

沢目自動車

TEL76-2065 FAX76-3280
沢目駅前

